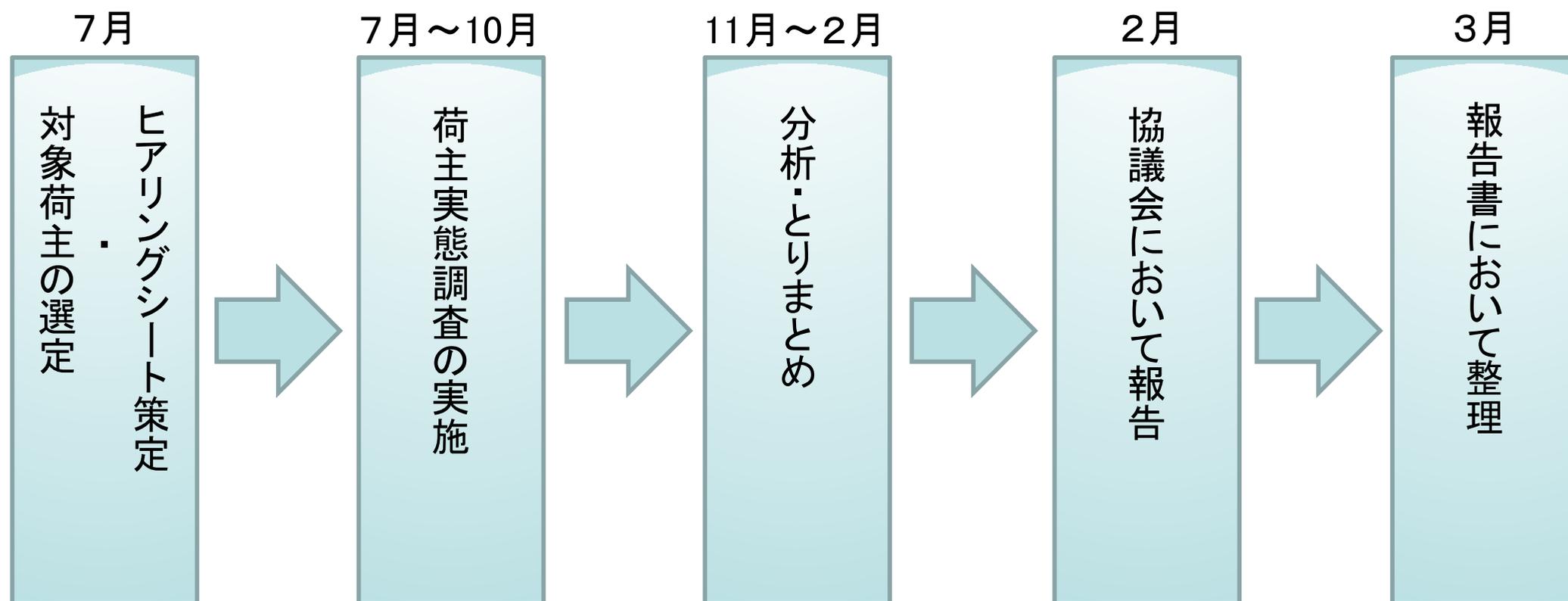


平成29年度、県内の荷主の中で拘束時間が長い、長時間の手待ちが発生している荷主を対象に荷主実態調査を実施する。

荷主の実態調査・ヒアリングを通じて、各々の荷主の抱えている課題を抽出し、荷主の改善内容を把握するとともに更なる改善努力を促すことを目的とする。

東北6県の各協議会において調査を実施することとし、東北運輸局がとりまとめを行い、各県の協議会において調査結果を報告・整理することとする。

## スケジュール案



## 平成29年度荷主企業実態調査概要（案）

### 対象の荷主企業

- ・ 荷主要請書等発出対象企業
- ・ 27年度実態調査で長労働時間等の発生が高い輸送品目を取り扱う荷主企業等

### ◆実態調査・ヒアリング項目

#### ○ 運送事業者との取引関係

- ・ 運送契約の書面化の有無
- ・ 高速道路の料金支払い

#### ○ 発着時間を含む運送内容・作業内容の決め方

- ・ 荷役作業の状況
- ・ 積み卸しの時間指定
- ・ 荷役作業以外の附帯作業

#### ○ 「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準」の理解度

- ・ 荷待ち時間の発生状況
- ・ 荷役時間の発生状況

#### ○ 運送事業者からの相談

- ・ 運送事業者から時間短縮への協力依頼の有無
- ・ 労働時間短縮に向けて必要と考えられる対応について